

4つの神学

聖書神学

言葉の科学

聖書は、人間の言葉に表された神の言です。言葉は神と人との間であれ、人と人との間であれ、間で成り立つものです。言葉によって、主体の間の関係が、どのようなものであるかが表されますが、どのような言葉が語られるかによって、主体の関係が作り出されるものでもあります。聖書には何がどのように書かれているのか。それゆえ神と人とはどのような関係にあるのか。聖書神学はそのことを究明します。何より大切なのは、聖書そのものを聖書に書いてある言葉で、じっくりと徹底的に読むことです。

指し示された契約(旧約)と実現した契約(新約)

現代の聖書神学は、旧約聖書神学と新約聖書神学に分かれます。一方は律法によって指し示され証された契約であり、もう一方はイエス・キリストによって実現した契約です。しかしその契約の内容は同一です。

歴史神学

歴史神学とは

歴史神学とは、キリスト教会と教会の教え(教理)の歴史を学ぶ神学の分野です。キリスト教は、主イエス・キリストの福音の宣教から始まりますが、古代の地中海世界から、ヨーロッパ、さらにはアメリカ、アジア、アフリカと世界中に伝播していきます。福音という宣教の核になるものを保ちつつ、時代や文化の移り変わりとともに、さまざまな教会と教理が形成されていきます。これらは、わくわくするような人間のドラマでもあります。そこに神の摂理と計画を読み取ることもできます。

テキストをコンテクストに照らして読む学問

歴史神学は、歴史史料との格闘を大前提とします。そのためには、ギリシア語やラテン語、さらには現代の諸言語で書かれた史料を読む訓練を必要とします。歴史史料(テキスト)は、その史料が書かれた歴史や文化の脈絡(コンテクスト)の中で書かれました。そこで、テキストをコンテクストに照らして読む作業をします。歴史を読み解くセンスは、現代社会に起こっている問題を分析し理解するセンスとつながります。したがって、歴史神学は、すぐれて現代的な学問と言えます。

組織神学

教義学・倫理学・弁証学の三分野から成る

組織神学は、キリスト教の信仰内容を現代の文脈に即して捉え直し、理解を深めて行く学問です。そのうち「教義学」は、旧約と新約の聖書神学、教会史の知識を踏まえた上で、代々の教会が大切に受け継いできた教えを、体系的・組織的・総合的に考察し、その現代的意義を明らかにします。「倫理学」は、キリスト者が具体的な生活の場で直面する諸問題をどう考え、行動すべきかを考察し、教会に進むべき指針を提供します。「弁証学」は、現代社会にあつてキリスト教に向けられる疑問に答え、福音の真理性を明証しようとするものです。

確信をもって福音を宣べ伝えるために

福音の真理を宣べ伝えるためには、熱心さだけでは空回りします。また木を見て森を見ない部分的な知識では道に迷ってしまいます。伝道者にとって必要なことは、統合的な信仰の深い見識とそれに裏付けられた確信です。組織神学はまた教会の自己吟味として実践神学に理論的土台を提供します。

実践神学

神の実践に参加するために

実践神学のルーツは、「牧者の学」「司牧学」にあります。しかし、「牧師の実践」にまさって、「神の実践」すなわち「神の救済行動」が主題ですから、今日では「実践神学」と呼んでいます。牧師の務めは神の実践に参加させていただくことです。神の救済行動の中で、人間が神の道具として用いられるために、「説教学」「礼拝学」「牧会学」「キリスト教教育学」の学びが必要になります。

神学諸科を統合する課題も

そもそも神学全体が生きておられる神を神として崇め、神の実践にお仕えるためにあります。教会やキリスト教学校での働きには、神学的な知識、能力を総動員することになります。そのため実践神学には、神学諸科を統合して、教会や学校での実践に結びつけるという課題もあります。

授業科目一覧

学部 ★必修科目 ☆選択科目 *選択必修科目 ◇専攻必修科目

	1年	2年	3年	4年
外国語科目・保健体育科目	【学際基礎科目】 *哲学思想史 *キリスト教と世界史 *キリスト教と文学1 世界文学 *キリスト教と文学2 日本文学 *キリスト教と芸術1 美術史 *キリスト教と芸術2 音楽史 *心理学 *社会史 *法と人権1 法学概論 *法と人権2 日本国憲法 *宗教と社会1 デモクラシーと政治 *宗教と社会2 ウェーバーとトレルチ *ドイツの歴史と教会 *精神医学とキリスト教 *現代の自然観 *生命の理解とバイオエシックス *食品と栄養 *保健衛生 *情報基礎	【神学基礎科目】 ★キリスト教通論Ⅰ・Ⅱ ★聖書通論1 旧約通論 ★聖書通論2 旧約時代史 ★聖書通論3 新約通論・歴史 ★神学通論 【外国語科目】 ★英語ⅠA ★英語ⅠB ☆英語Ⅱ ☆英語実践Ⅰ・Ⅱ ★ドイツ語ⅠA ★ドイツ語ⅠB ☆ドイツ語Ⅱ 【保健体育科目】 ★体育Ⅰ・Ⅱ	1年次入学者は、原則としてこれらの科目を2年間かけて履修・修得する。 3年次編入学者の場合、神学通論を除き、基本的にこれらの科目が認定されるが、履修を奨励している。	
専門教育科目		【聖書神学関係】 ★旧約聖書神学Ⅰ・Ⅱ ★新約聖書神学Ⅰ・Ⅱ ★ギリシャ語Ⅰ・Ⅱ 【組織神学関係】 ★組織神学Ⅰ 【歴史神学関係】 ★教会史Ⅰ・Ⅱ 3年次編入学者は、3年次に履修・修得する。	【聖書神学関係】 ◇ヒブル語Ⅰ・Ⅱ ☆イスラエル古代史 【歴史神学関係】 ★教会史Ⅲ・Ⅳ・Ⅴ ★宗教史Ⅰ ☆宗教史Ⅱ 【古典語】 ☆ラテン語Ⅰ・Ⅱ 【神学書講読】 *英語神学書講読・聖書Ⅰ・Ⅱ *独語神学書講読・聖書Ⅰ・Ⅱ *英語神学書講読・組織Ⅰ・Ⅱ *独語神学書講読・組織Ⅰ・Ⅱ *英語神学書講読・組織歴史Ⅰ・Ⅱ	【聖書神学関係】 ★旧約聖書神学Ⅲ ☆旧約聖書神学Ⅳ ★キリスト教教育概論 【実践神学関係】 ★実践神学概論 ★キリスト教教育概論 【専攻間共同科目】 ☆アジア伝道論演習 【学部演習】 *旧約聖書学部演習 *新約聖書学部演習 *組織神学学部演習 *歴史神学学部演習 【歴史神学関係】 ★アメリカ教会史 ☆教理史Ⅰ・Ⅱ
教職課程科目	教職概論 3年次編入学者は、3年次に履修・修得する。	教育基礎論Ⅰ・Ⅱ 宗教科教授法A・B	心理発達と教育 道徳指導法 特別活動指導法 教育的指導と相談の研究Ⅰ・Ⅱ	教育の方法と情報技術Ⅰ・Ⅱ 教職実践演習(中・高) 教育実習Ⅰ・Ⅱ

※教職課程科目は、教育職員免許状取得希望者対象。免許状取得に必要な科目の履修・修得には最低でも3年間を要するが、3年次編入学者は、大学院修了までに専修免許状取得を目指すことができる。

研究科(大学院) + 実践神学研修課程として、原則的に必修。

前期課程	後期課程
【聖書神学関係】 旧約聖書原典講読Ⅰ・Ⅱ 旧約聖書原典釈義Ⅰ・Ⅱ 旧約聖書神学特講Ⅰ・Ⅱ 旧約聖書学特研Ⅰ・Ⅱ 旧約聖書学演習Ⅰ・Ⅱ 聖書考古学 アラム語 シリア語 アッカド語 古代オリエント史Ⅰ・Ⅱ 新約聖書学特講Ⅰ・Ⅱ 新約聖書学演習 新約聖書学特研Ⅰ・Ⅱ 新約聖書原典釈義Ⅰ・Ⅱ 【組織神学関係】 組織神学特講Ⅰ・Ⅱ 組織神学特研Ⅰ・Ⅱ 組織神学演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ 信条学	【歴史神学関係】 教会史演習 教理史演習Ⅰ・Ⅱ 教会史特講Ⅰ・Ⅱ 教理史特講Ⅰ・Ⅱ 英国教会史 【実践神学関係】 宗教社会学演習 教会音楽 キリスト教教育特講 牧会心理学特講 牧会カウンセリング特研 キリスト教教育特研 実践神学演習 臨床牧会教育 牧会心理学 +礼拝学演習 +説教学演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ +牧会学演習 +総合特別講義
【専攻間共同科目】 共同演習 アジア伝道論演習 日本伝道論演習 【論文演習】 修士論文指導演習旧約神学Ⅰ・Ⅱ 修士論文指導演習新約神学Ⅰ・Ⅱ 修士論文指導演習組織神学Ⅰ・Ⅱ 修士論文指導演習歴史神学Ⅰ・Ⅱ	【聖書神学関係】 旧約聖書神学特殊研究 旧約聖書文学特殊研究 旧約聖書原典特殊研究 聖書語学特殊研究 聖書考古学特殊研究 新約聖書神学特殊研究 新約聖書原典特殊研究 聖書解釈学特殊研究 原始キリスト教特殊研究 【組織神学関係】 教義学特殊研究 現代神学特殊研究 宗教改革神学特殊研究 現代哲学特殊研究 組織神学共同演習 キリスト教社会倫理特殊研究